

商工振興課長の仕事宣言！ 進行管理表

商工振興課長 佐藤 道夫

①重点施策項目名	魅力ある商店街づくりを進めます
②目標値	中心商店街の空き店舗率 〔平成29年度〕 (現状値) 12.9% ⇒ (平成29年度末) 10.0% 〔後期基本計画期間〕 (平成26年度) 13.1% ⇒ (平成32年度末) 5.0%
③今年度の取組方針	・商店街の活性化と賑わいづくりを行うため、鳥栖市商業活性化推進協議会、鳥栖市商店街連合会が取り組む活動に掛かる経費を補助し、支援を行うことで、魅力ある商店街づくりを進めます。
④上半期の取組内容	・鳥栖市商業活性化推進協議会の幹事会、研修会、先進地視察等を通じて、駅周辺まちづくりに関する意見交換し、中心市街地の賑わいづくりや今後の活性化策について議論しました。 ・鳥栖市商店街連合会において、商店街の賑わいづくりを図るイベントについて協議しました。
⑤下半期の取組内容	
⑥数値目標の結果	
⑦成果と課題 (次年度に向けて)	

◇所管部長の指示

上半期

「魅力ある商店街づくり」という目的のため、今後も意見交換等を積極的に行うこと。
また賑わいづくりという観点では、効果的なイベントとなるように努めること。

下半期

商工振興課長の仕事宣言！ 進行管理表

商工振興課長 佐藤 道夫

①重点施策項目名	観光客の受入体制づくりを行います
②目標値	観光施設・イベント等の集客数 〔平成29年度〕 (現状値) 6,593,718 人 ⇒ (平成29年度末) 6,650,000 人 〔後期基本計画期間〕 (平成26年度) 1,187,911 人 ⇒ (平成32年度) 6,800,000 人
③今年度の取組方針	・鳥栖市を訪れる人が心地よく滞在を楽しみ、リピーターとして再び訪れてもらえるよう、鳥栖観光コンベンション協会等と一体となって新鳥栖駅観光案内所や鳥栖プレミアム・アウトレットでのおもてなし体制を整え、市内観光情報等の発信を行います。
④上半期の取組内容	・新鳥栖駅案内所やサガン鳥栖ホームゲーム、まつり鳥栖等のイベント等において、来訪者などを対象におもてなしや観光・物産等の情報発信を行いました。
⑤下半期の取組内容	
⑥数値目標の結果	
⑦成果と課題 (次年度に向けて)	

◇所管部長の指示

上半期

リピーターにつながる「おもてなし」については継続して取り組むとともに、新たな取り組みについても研究を継続すること。

下半期

商工振興課長の仕事宣言！ 進行管理表

商工振興課長 佐藤 道夫

①重点施策項目名	新産業の集積を図ります
②目標値	製造品出荷額等 〔平成２９年度〕 (現状値) ３，３９９億円 ⇒ (平成２９年度末) ３，５００億円 〔後期基本計画期間〕 (平成２６年度) ３，３８１億円 ⇒ (平成３２年度) ３，９３０億円
③今年度の取組方針	・企業誘致を図るため、企業誘致の受け皿となる新産業集積エリア整備事業を着実に推進するため、用地取得及び造成工事に着手します。
④上半期の取組内容	・開発予定地内の用地取得や地元調整に努めました。 ・工事着手に向けて関係機関と協議を行いました。
⑤下半期の取組内容	
⑥数値目標の結果	
⑦成果と課題 (次年度に向けて)	

◇所管部長の指示

上半期

早期の工事着手に向け、地元調整に努めるとともに、関係機関との協議についても鋭意取り組むこと。

下半期

商工振興課長の仕事宣言！ 進行管理表

商工振興課長 佐藤 道夫

①重点施策項目名	創業に関する支援を行います
②目標値	鳥栖Biz相談件数 〔平成29年度〕 (現状値) 54件(新規)⇒(平成29年度末) 70件(新規) 169件(継続)⇒ 170件(継続) 〔後期基本計画期間〕 (平成26年度) — 件(平成32年度) 100件(新規)
③今年度の取組方針	・市内で起業しやすい環境をつくるため、創業支援相談窓口をサンメッセ鳥栖内に設置し、セミナーの開催等により、しごとづくりや地場産業の育成に取り組みます。
④上半期の取組内容	・創業支援相談窓口へ延べ222件(4月～8月)の相談があり、それぞれの相談に応じて助言や支援を行いました。 ・6月20日、27日に創業支援セミナー入門編を開催し、延べ54名の受講がありました。
⑤下半期の取組内容	
⑥数値目標の結果	
⑦成果と課題 (次年度に向けて)	

◇所管部長の指示

上半期

鳥栖での起業を促進するように、相談者への対応を適切に行うこと。

下半期